

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	●研究の名称 心臓血管手術を受けた高齢者におけるレミマゾラム投与量と術後せん妄の関連: 事後解析
	●研究の対象 2020年8月—2022年2月に当院で心臓血管外科手術を受け、前向きコホート研究（研究番号20-129：高齢患者におけるレミマゾラムベシル酸塩による全身麻酔と術後せん妄の影響）に参加いただいた方
	●研究の目的 ベンゾジアゼピン系鎮静薬は血圧が下がりにくい麻酔薬ですが、術後せん妄の原因となると言われ、使用頻度が減ってきました。レミマゾラムは新規ベンゾジアゼピン系鎮静薬で、この薬剤がせん妄の原因になるかは分かっていません。私達はレミマゾラムと他の麻酔薬で術後せん妄発症に差がないか、前向きに調査しました。本研究はそのデータを二次的に解析して、レミマゾラム投与量によってせん妄発症がおこるかどうかが相関関係を調査することを目的にしています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2024年3月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報 ・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、生活歴、服薬状況 ・身体所見：身長、体重 ・その他：手術中の麻酔薬に関する情報（種類、投与量、投

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	与時間など）、術後のせん妄発症の有無、術前後の認知機能テストの結果、手術関連情報（種類、手術時間、人工心肺の有無）など
利用する者の範囲	●機関名および責任者名 浜松医科大学 集中治療部 青木善孝
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 集中治療部 青木善孝
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	部署名： 集中治療部 担当者： 青木善孝 TEL： 053-435-2111 E-mail： ysyaoki27@gmail.com
--	---